

第5回 福知山市連合婦人会 会員32名参加

平成29年10月30日 13:00~14:10 於:ハピネスふくちやま女性活動支援ルーム

主な話し合いの内容 (★=団体、◎=市長)

(団体より、パワーポイント資料等を用いて会の歩みと昨年度活動内容説明)

★婦人会は戦時中は国策として「大日本婦人会」があったが、終戦により解散し、その後、各地域で新たに女性組織は必要との事で発足した。福知山でも各地域婦人組織の総合体として昭和22年、福知山地方婦人団体連絡協議会が発足した。当時は淳明・昭和のみでも会員数2,500人であった。

★以降、加盟団体の変更等を経ながらも女性の社会参画、女性の地域でのオピニオンリーダーを育成する活動を継続させ、社会教育団体として府・市とも連携協力した様々な活動を行なっている。

★平成28年度は、母の日大会で平安レディスの「高齢者を特殊詐欺から守る」と題した寸劇、同年度の重点課題でもある小、中学校の食育について「子どもの健やかな成長と食とのかかわり」と題した神戸女子短期大学教授 平野直美先生の御講演、高齢者の方へのプレゼントの資金作りでもあるチャリティバザーを実施した。

★生涯学習講座は、第1講座は中丹西保健所の藤江康弘様による「食育体験授業にあたり衛生面を気をつけること」の講義とそれを踏まえ実践した調理実習。第2講座は、室内ペタンクやスカイクロスのニュースポーツ大会、第3講座は、京北町方面に出かけ、女性起業家で、樹樹の会代表の一瀬裕子さんとそのグループから地域に根ざしたさまざまな取組について教えていただいた。第4講座は、浴衣を着付けて福知山音頭を一緒に踊る AET の方と交流を実施した。

★健康フェスティバルは京丹波町で地域の特色を活かしたスポーツ交流をし、他市町の婦人会員と交流した。研修旅行は滋賀県へ出かけた。

★地域に伝わる行事食や郷土料理を後世に伝えていこうと、12年前に調査し、2冊の冊子にまとめ、郷土料理の普及に努めてきた。昨年度、福知山市教育委員会から和食文化を子供たちに伝える活動に協力依頼があり、多くの小学校で調理体験授業を実施した。コンビニやスーパーに行けば、すぐに食べられるお惣菜やお弁当が並んでいるが、温かいご飯とみそ汁を中心に、家族の和が広がることを願ってこの活動を進めていきたいと思っている。

★また単位地域での地域に根ざした交流活動、コーラス、料理、手作り、体操の4つのサークル活動、ボランティアデイの実施やドッコイセフェスティバル、マラソンボランティアへの参加など積極的な活動を行ってきた。

(続いてまちづくりに関する提言を3名の方より受けた。)

★福知山は、国道9号線が三和から夜久野まで途切れることなく東西に縦走している。この国道9号線にドライバーの「オアシス in 福知山」となる道の駅のようなドライブインを設け、福知山の物産等を一同に集め、実物・パネル・記録・写真等でアピールして一目瞭然に福知山全体を理解していただければどうか。トイレは豪華にし、「開運トイレ」と名付け話題を引くものを設置しては

どうか。

★三段池は、動物園や植物園、武道館もあり市民の憩いの場である。宿泊研修の出来る施設があればもっと良いと思う。それは難しくとも、動物園はメディアにも多く取り上げられ園長さんの人気も高い。進入路や駐車場、飲食スペース等もう少し若い方たちの意見も取り入れ売り出していけるようにならないか。

★観音寺地区では、自治会役員の努力もあり、福知山市地域活力支援事業の補助金を利用し、公民館を開放しての地域の高齢者や子どもたちの居場所、交流場所づくりを行い、暮らしやすく笑顔のあふれるまちづくりが出来ていると自負している。福知山をパズルに例えるならこれは自治会パーツの一つだが、このパーツを集めて福知山市全体が笑顔あふれる居場所作りのまちになるよう願っている。

◎最初に、団体の皆さんが、みんなが少しでも健康で、心豊かに暮らせる地域を作っていこう、そして次代を担う子どもたちにしっかり残していこうと、食育をはじめ取り組んでいただいていることを、改めて感じた。

◎9号線に、おみやげ物も含めてまとめて手に入るところが欲しい、開運トイレのお話もいただいたが、私も観光にトイレは、ものすごく大事だと考えており、2つ目の三段池の話にもつながるが、2021年のソフトテニスのワールドマスターズゲームズも踏まえ、三段池のトイレ改修を順次行なっている。

◎ドライブインなどの観光施設、宿泊研修棟を市営で整備することは、施設マネジメント計画からも適当ではないと考えている。三和の工業団地への立地誘致同様、民間企業の誘致に努めていきたいと考えているので、皆様もどんなことでも良いので情報提供して欲しい。

◎三段池は8万規模の人口であれだけの設備を備えた公園は全国でもめずらしい。動物園へのアクセス道路等の整備は難しいが、季節を楽しみながら散策していただきたく考えている。

◎文化・スポーツに関し、本市では基本的な計画がなかったため、今年と来年でそれぞれの基本計画を設置し、ハード、ソフト両面からの振興を図る計画である。

◎観音寺地区の取組みについて興味深く聞かせていただいた。介護予防事業については、指導員の養成講座、出張型の貯筋体操教室の講師派遣なども行なっているためそれぞれの地域で活用していただきたい。

